

みずのわ

学校だより
【第6号】

令和4年8月26日(木)
石巻市立石巻小学校

【新学期スタート】

新学期がスタートし、子供たちの顔が、声が学校に戻ってきました。子供たちのいない学校、それは単なる器のみですので、長い休みを経て子供たちが元気に戻ってきたことをとてもうれしく思っています。しかし、新型コロナウイルス感染症は依然として、とうか以前にもまして猛威を振るっておりますので、引き続き感染症対策に留意して教育活動を展開してまいります。特に、ここ1～2週間は、異学年での交流を避け、学校現場で拡大することだけはないよう気を付けていきたいと思います。

とは言え、今後はよほどのことがない限り学びをストップすることはせず、感染状況を踏まえてできることをしっかりやっていきたいと考えております。

保護者の皆様をはじめ地域の皆様には、2学期も御支援、御協力のほどよろしくお願いいたします。

【国語力】

始業式、子供たちに大きく2つのことを話しました。

1 引き続き「挨拶」を頑張ろう

- ・2学期、本校の伝統文化教育（挨拶等の礼節）について複数校から視察が予定されています。

2 きちんと「話す」ようにしよう

- ・授業中の発言は、丁寧に、省略せず、文章で話すようにします。
 - 「私はBではなくてAの方が大きいと思います。理由は・・・」
 - ×「A」 ×「Aが大きい」 ×「わかんない」

上記の2「話す」については、これまで注力してきた「書く活動」と併せて頑張らせたいと思います。

ところで、文部科学省では「国語力」として次の4つの力を挙げています。

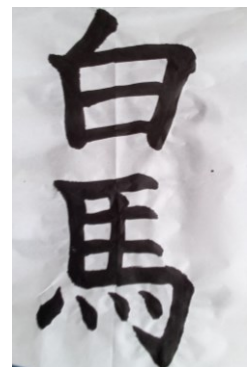
○考える力 ○感じる力 ○想像する力 ○表す力

このうち、先に私が述べた「話す」、「書く」というのは、「表す力」に含まれ、この「表す力」というのは、考えたり、感じたり、想像したりしたことを表すわけですから、4つの力の中では最上位にくる力です。

4つの力は密接にかかわっていますが、私は最終的に本校の子供たちに「表す力（話す・書くなど）」をしっかりと付けさせたいと思っています。

毎年行われている「全国学力・学習状況調査」では、国語はもちろん、算数や理科などの教科においても国語力がないと解くことが困難な問題ばかりです（ちなみに、本校は3つの教科全て全国平均を上回っていますが、詳しくは次号でお伝えします）。

というわけで、2学期も感染症対策に留意し、集団として、個人として、しっかり伸長が見られるよう、感じられるような教育活動を職員一同知恵を出し合って頑張りたいと思います。



福原菜々子作

(校長／川田知宏)